

令和2年度第1回久留米市城島ふれあいセンター運営委員会（要旨）

日 時	令和2年9月18日（金）13：30～14：30
場 所	久留米市城島ふれあいセンター 軽運動室
出席委員	小野委員、熊谷委員、西山委員、蒲池委員、波多委員、原委員、樋口委員、樽橋委員、榎本委員、千代島委員、佐藤委員、今村委員、田中委員、酒井委員、草野委員
欠席委員	江上委員
事務局	渋田課長、池田課長補佐、久木原主査、重松主任主事、森社会教育指導員
傍聴者	なし

次 第	内 容 等	
1 ～ 4	進行：事務局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 文化スポーツ課長あいさつ</li> <li>3. 辞令交付</li> <li>4. 会長選出</li> </ol>
5. 議題	進行：会長 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員	<p>(1) 令和元（平成31）年度久留米市城島ふれあいセンター事業報告            －説明－            質疑等なし</p> <p>(2) 令和2年度久留米市城島ふれあいセンター事業計画            －説明－            今年度はコロナ禍の中、事業を厳選したことだが事業をどのようにして選んだのか。            継続して実施したほうがよいもの、安全安心が確保できるもの、アンケート等ご要望の多いものを基準にして選んでいる。            在宅カレッジとは。            オンラインではなく教材を毎月自宅へ送らせていただくもので、期間は6ヶ月6回30名を定員としている。それぞれの回に講師がついており、作品の制作等を行うことになる。            また、カレッジ通信を受講生に送り内容を共有していくことで一人でもできる生涯学習になっている。            教材費は3,500円で6ヶ月1コースとなっているため、その中の1回のみを受講するとかはできない。            無料観望会の開催についてはどのようになるのか。</p>

	事務局 委員 事務局	<p>10月からの再開を予定しているが、コロナ禍でもあるのでドーム内に入る人数を制限し安全を確保しながらの再開になるものと思われる。</p> <p>コロナの状況次第で主催事業の開催の有無が決まっていくものと思われるが、実際はどのようにして決められているのか。</p> <p>前半期の主催及び共済事業については、市の対策本部の方針で全て中止をすることになっている。10月以降については、十分な対策を取りながら実施しても良いことになっているが、今後また事業が一律に中止になるのかどうかは現在のところ分からぬ。一つひとつの事業については所管部局と協議をしながら決定していくものとなる。</p> <p>(3) その他</p> <p>現在、各部屋の利用定員を減らして開館をしているところであり利用者の皆様には大変ご不便をおかけしている。施設の運営にあたっては感染防止対策を図りながら進めており委員の皆様にもご理解とご協力をお願いしたい。</p>
6. 閉会	会長	閉会あいさつ